



ジャスティス

JUSTICE

コンセプト

自らを変える!! 明日を創る!!
イースト イノベーション!!

ジェイアール・イーストユニオン

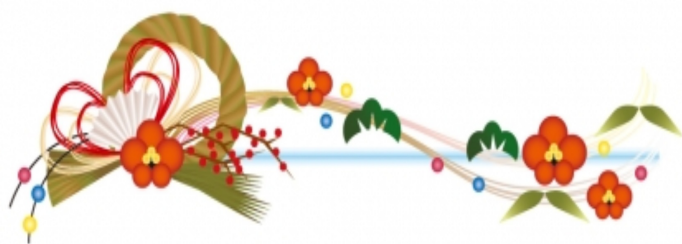
発行責任者 菅野一位
編集責任者 瀬戸信作

〒105-0021
東京都港区東新橋2-8-28
TEL (J R) 057-7333
TEL (NTT) 03-6452-9687

ホームページ検索
「J R E ユニオン」



民主的労働運動を次代に引き継ぐため、
ビックイノベーションを巻き起こし
全力をもって組織拡大に邁進しよう



謹賀新年

本年もよろしくお願い致します
皆様のご健康とご多幸を
お祈り申し上げます

ジェイアール・イーストユニオン

中央本部 執行委員会一同

平成三〇年 元旦

中央本部 役員

執行委員長

菅野一位

執行副委員長

秋山 順一

飯野 浩

事務局長

国井道徳

執行委員

大橋俊明

齊藤弘昭

池田 庄一

三瓶 信次

瀬戸 信作

会計監査

齊藤 修

菊地 博英

ジェイアール・イーストユニオン 中央本部 執行委員長 菅野 一位



「新たな年を迎え、自らを律し、自信と確信をもって突き進もう！」

2018年 新年あけましておめでとうござい

ます。今年一年が、組合員と家族の皆さまにとって、輝かしく心温まる年であり、ますますのご祈念申し上げます。

まずもって、新潟地本での組織拡大に感謝申し上げます。そして私たちの仲間を信じ、勇気をもって決断してくれた青野君を大歓迎するとともに、熱く敬意を表します。

さて、昨年末は首都圏での大規模な輸送障害が続発し、鉄道輸送の根幹である「安全」に大きな警鐘が鳴らされています。

12月には京浜東北線で、架線断線により22万人ものお客さまへご迷惑をおかけいたしました。工事による人為的なミスでの大規模な輸送障害でしたが、10月には宇都宮線での架線事故もあり、ご利用されているお客さまには、続けて多大なるご迷惑をおかけしてしまつたことに、企業内労働組合としての立場からもお詫びを申し上げます。

2015年4月から断続的に続いている大規模な輸送障害の事象、この流れを断ち切らなければJR東日本の鉄道輸送への信頼は崩壊してしまいま

で参ります。また、昨年のもう一つの気がかりは、大企業におけるデータ改ざんや品質不正等の報道が多くに流れました。自動車業界での無資格者の検査や、神戸製鋼、三菱マテリアル、東レなどと品質データ不正問題は、当社にとつても他人事ではありませ

特に12月10日に発生したJR西日本の新幹線車両台車の亀裂問題では、輸送管理のあり方にまで問題が波及しています。鉄道輸送での設備検査のあり方、工事施工に対する管理・監督、そしてそれらを総括的にした鉄道輸送の管理のあり方など、当社の鉄道輸送の「品質保証」といった観点から見れば、大企業に見るデータ不正ともなりかねない事象が潜んでいるかもしれない。品質管理は経営の目的としながらも、「究極の安全」を目指すためには「品質保証」といった視点での風土づくりには、緊張感のある労働関係で取り組んでいかなくてはならないと考えます。イーストユニオンとしてもさらに勉強しな

がら、会社とともにJR東日本の「新たな安全神話」を創っていきます。

最後になります。自らを律し、自信と確信をもって突き進もう！」

と新年の表題を掲げました。「自らを変えよう！明日を創る！イーストイノベーション」とともに、私たちは力強く労働変革に挑まなければなりません。自ら選択し、その先駆者として今のイーストユニオンを、皆さん一人ひとりが自ら組織作りに参加したことを忘れてはなりません。

その中でもリーダーとして担っていただい

る仲間、各級機関の役員には敬意を表するとともに、その責任をしっかりと全うしていただくことを、中央執行委員長として改めてお願いいたします。

組織情勢は、目には厳しく見えますが、新潟地本の拡大に見るよう、私たちはこれまで築いてきた運動、活動は、今やつと芽吹き始めています。諦めることのない私たちのこれまでの信念は、確信に変わろうとしています。

新たな2018年は、まさに私たちの躍進の年になると信じてやまず。だからこそこれまでの自

分を信じ、仲間を信じ、その仲間のためにイースト組合員は、自らを律して闘いに力強く進んでいただきます。今まさにやり抜いた時の成果と実感は、目の前に大きく姿を現そうとしています。「自らを変えよう！明日を創る！イーストイノベーション」は、まさに実現される目前にあります。

組合員の皆さん、2018年は自信と確信を前面に出して、一人ひとりが力強く行動し、イーストユニオンの躍進とともに掴み取りましょう。

私たちはその決断を心から歓迎します。ともに頑張りましょう。8万1千人JR連合の仲間たちとともに鉄道の未来を切り拓こう。

東労組から 組織拡大!!

新潟地本において、
設備職場で組織拡大

青野博信さん31才

平成29年12月8日付け



イーストユニオン
加入速報!! 歓迎!!

青野 博信さん

新潟信通技術センターの
青野博信さん31歳が
12月8日に東労組から
ジェイアール・イースト
ユニオンへ加入しました!



私たちはその決断を心から歓迎します!
ともに頑張りましょう!!

8万1千人JR連合の仲間たちとともに
鉄道の未来を切り拓こう!!

2018年 新春
JR連合会長 松岡裕次

新年明けましておめでとうございます。

2018年の新春を組合員・ご家族とともに健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。また、JR連合運動へのご理解・ご協力に感謝申し上げます。

まず、昨年はJR発足30年とともに、JR連合結成25年の節目の年となり、この間のJR労働運動の築き上げてきた軌跡を振り返れば、自由に民主的な労働運動を基調とした諸活動の展開によって、今日のJR産業の発展に働く者の立場として寄与してきたところです。

そして、本年のさらな



るJR労働運動の躍動にむけて、所感の一端を述べ、決意とさせて頂きます。

一点目、安全の取り組みです。JR連合は今日まで安全確立を最重要課題に位置づけて運動を展開してきました。「ヒューマンエラー」は結果であり、原因ではない」との理念を基調として取り組みを進め、働く者への安全確保にむけて愚直に進めてきています。しかしながら、昨年の大会以降も2件の労災死亡事故が発生しています。本年も「すべてのJR関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロ」という最重要テーマの達成にむけて、5月にJRグループ全体の安全確立にむけた「第10回安全シンポジウム」の開催などを通じて、JR各社・グループ会社・協力会社、それぞれの職場からの安全確立に取り組むこととします。

二点目、民主化闘争と組織強化・拡大の取り組みです。昨年の大会以降、民主化当該単組において10名の拡大を果たしましたが、JR労働界は残念ながら未だ三極構造に

あり、JR連合・当該単組・支援単組が三位一体となり、真に民主的な労働関係を目指して民主化闘争の取り組みを展開していかなければなりません。一昨年の大会において、改めて民主化闘争への決意を述べ、取り組みを推進してきましたが、本年は産別として関係各方面への発信をより強化し、改めて問題の大きさ・根深さ、変革の必要性を喚起するべく、一石を投じたいと考えています。

また、昨年9月にはジェイアール東海総合ビルメンテナンス労組が新規加盟し、JR連合はJR各単組（7単組）及びグループ単組（93単組）の100単組を組織することになりました。当面の目標である「10万人組織」の実現のため、そして、諸労働条件改善のためにも、組織強化、さらには組織強化・拡大によって、JR連合運動の原動力を強化なものとし、諸課題解決にむけた着実な前進につなげていきます。

三点目、政策課題の取り組みです。JR連合は、「鉄道特性活性化PT」の最終答申を策定し、持

続可能な人流・物流ネットワークの構築のために「チーム公共交通」及び「チーム地域共創」の形成を広げていかなければなりません。地方議員団訪問などのフィールドワークにより地域の実態を把握し、国交省や政府、政治への提言を継続し、引き続き、鉄道施設の減災・防災と老朽化対策、整備新幹線、JR二島・貨物の経営支援策、税制改正などの政策課題解決に全力を傾注します。

また、政策課題の解決においては、政治との関わりが必要不可欠です。第48回衆議院総選挙の結果を踏まえ、国会議員懇談会や議員フォーラムの再構築とともに地方議員団所属議員らと連携を密にし、来るべき選挙においても推薦候補者の全員当選を目指す体制に強化していきます。

四点目、「中期労働政策ビジョン」に基づく、2018春季生活闘争の取り組みです。引き続き連合が提起する「底上げ・底支え」「格差是正」を基本に、グループ労組への波及効果を生み出すべく、JRグループ全体で

春闘をつくりあげていくとともに、積極的に支援体制を構築していきます。

さらには、新中期労働政策ビジョン策定PTを発足し、さまざまな労働環境・社会情勢の変化を視野に入れた活動の展開を通じて、「あるべき姿」を見据え、JR産業の発展に資する、より現実的な提言にむけて、活動を展開していきます。

最後に、JR連合八万一千名が一致団結し、諸課題の解決に取り組む、その先頭に立つて奮闘することを誓い申しあげ、新年のメッセージといたします。



人災にも
天災にも
頼れる共済。



家族の幸せを災害から守る
火災共済/地震風水害共済/
交通災害共済/生命共済/入院共済

健康な人も、
自然災害は
防ぎようがない。



家族の幸せを災害から守る
火災共済/地震風水害共済/
交通災害共済/生命共済/入院共済